

住みよいまちづくりを目指して

平成14年度西区事業紹介



アダプト・プログラムによるまちの美化活動を実践している琴似商店街振興組合の皆さん

西区では、皆さんが、心豊かに暮らせる、快適なまちづくりに取り組んでいます。今年度も、皆さんの生活に密着した事業を行います。その主なものをご紹介します。

潤いのあるまち

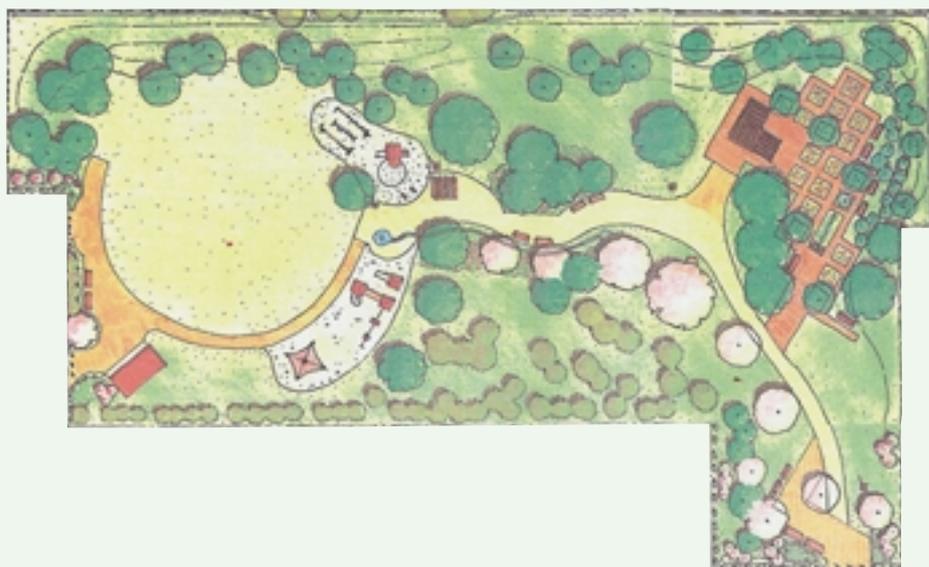


まちの美化活動 実践事業

道内初の試みとして、西区で昨年五月からスタートしたまちの環境美化システム「アダプト・プログラム」。ボランティアとなる地域の団体が、道路や公園などの一定区間を養子（アダプト）とみなして、定期的・継続的に清掃します。モデル事業として、琴似商店街振興組合の皆さんが、琴似本通で活動し、ポイ捨て防止効果などの一定の成果が得られたことから、今年度は、さらに実施区域を拡大する予定です。

また、平成十一年度から実施しているごみダイエツト推進事業について、今年度もモデル地区を指定してごみ減量の地域活動を支援します。

これからも、ごみのない美しいまちづくりを区民の皆さんと一体となって展開していきます。



地元の意見を取り入れた「(仮称)発寒3条緑地」の計画案

快適なまち



公園の整備

昨年に引き続き、「(仮称)宮の沢ふれあい公園」(宮の沢二条三丁目)の整備を進め、今年度中の完成

を目指します。平和地区では、新たに「(仮称)平和丘陵公園」の整備を計画しています。また、来年度の完成を目指して発寒三条四丁目「(仮称)発寒三条緑地」の造成を進めるほか、西区初の総合公園となる「五天山公園」も引き続き整備を進めていきます。